

広報ふたば



【表紙写真】 赤と白、どっちが出るかな?・・・ (双葉南・北小学校、ミニ運動会)

町民の皆さまへ

気温の高い日が続いていますが、町民の皆さまにおかれましてはご壮健にてお過ごしのこととお察し申し上げます。

7月3日、梅雨前線に伴う大雨の影響により静岡県熱海市で大規模な土石流が発生し、死者を伴う甚大な被害をもたらしました。ニュース等で映し出された映像を見るとあまりにも大きな被害に胸が痛みます。双葉町から熱海市へ避難されている方とは連絡が取れましたが、被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。昨年と同じ時期に熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で集中豪雨が発生し、大きな被害となったことは記憶に新しいところです。ここ数年の間に数十年に一度というレベルの線状降水帯による大雨の被害が相次いで発生しています。地震、津波、大雨、台風など自然災害は思わぬ時にやってきます。町民の皆さまにおかれましても避難先でいつ災害が発生するかわかりません。避難先のハザードマップや避難場所等を確認しておき、日ごろから災害に対する備えを準備し、被害を少しでも減らす取り組みをお願いいたします。

新型コロナウイルスの感染拡大により、7月12日から東京都に4度目の緊急事態宣言が発出されました。さらに大阪、神奈川、埼玉、千葉の4府県のまん延防止等重点措置が延長、沖縄に出されている緊急事態宣言も延長となりました。新型コロナウイルスを取り巻く状況は、ワクチンの接種が始まってまだまだ安心

できる状況ではありません。国が示している「新しい生活様式」を実践され、引き続き感染防止に努めていただきますようお願いいたします。

7月には与党の東日本大震災復興加速化本部が、第10次提言として、特定復興再生拠点区域外について、住民の居住に必要な個所を除外した上で解除し、2020年代に希望する住民全員が戻れるようにするとの提言案をまとめたとの報道がありました。特定復興再生拠点区域外の避難指示解除方針については早期に示すよう帰還困難区域を抱える5町村協議会で強く要望しておりましたが、一定の方針が示され、戻りたいと希望されている町民の方々には除染などの対応をするという道筋が盛り込まれたことは少し前進したものと考えています。

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大のため実施できなかった町政懇談会を今年度は10月から11月にかけて県内外で開催し、町からの説明とともに町民の皆さまのご意見やご要望をお聞きしたいと考えております。また、町民の皆さまのご意見・ご要望を広く聴くために、ご意見・ご要望募集の記事を掲載しましたので忌憚のない声を郵送や町公式ホームページ等でお寄せください。

熱中症など体調を崩しやすい時期ですので、新型コロナウイルス感染防止対策と併せて日ごろの体調管理に十分気を付けて、お過ごしいただけますようお願いいたします。

双葉町長 伊澤 史朗

町民の皆さまへ 町へのご意見・ご要望をお寄せください

受付期間 令和3年8月1日(日) から
令和3年9月30日(木) まで

双葉町では、町民の皆さまの声を町政に生かすため、町に対するご意見・ご要望を受け付けております。

- 例**
- 避難生活のこと
 - 家屋の解体・除染
 - 避難指示解除について

受付方法は2通りです

1 双葉町公式ホームページから

トップページの「ご意見・ご要望フォームはこちら」をクリックするか、スマートフォン、またはタブレットでQRコードを読み込み、ご意見・ご要望フォームへお進みください。



2 郵送での送付

任意の様式で、必要事項を記載のうえ、双葉町秘書広報課へ郵送してください。

必要事項

- 氏名
- 行政区名
- ご意見・ご要望の件名
- ご意見・ご要望の内容

〈例〉

〇〇〇について

〇〇が〇〇なので
〇〇してほしい

前沖 太郎(下条)

【問い合わせ先】

秘書広報課 ☎0246-84-5202

【郵送先】〒974-8212 福島県いわき市東田町二丁目19-4

双葉町いわき事務所 秘書広報課

双葉町特定復興再生拠点区域の避難指示解除に向けた インフラ復旧状況について

町では、特定復興再生拠点区域全域の避難指示の解除を来年春ごろを目標とし、帰還環境の整備を進めているところです。

国が提示している避難指示解除の具体的な手順では、避難指示解除要件が概ね充足されたのであれば、次のステップとして、「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」、いわゆる「準備宿泊」を実施することとなっており、町では、準備宿泊を年明けに開始できるよう取り組みや準備を進めてまいります。(準備宿泊については、あらためてお知らせいたします)

インフラ等の復旧状況等は下記の通りになります。

今後、準備宿泊を希望される方は、計画的にご自宅等の復旧作業を進められるようお願いいたします。

インフラ名	現 状	担当課・事業者	連絡先
上水道	<ul style="list-style-type: none"> ○宅地内の漏水調査は指定給水装置工事事業者へご依頼ください。 ○水道使用開始のお申し込み先は、双葉地方水道企業団になります。水道開始の際にはご使用者様、建設課並びに企業団での立ち会いが必要となります。お申し込みには、下水道供用区域内は下水道の復旧後、下水道供用区域外(公共下水道事業計画から除外された区域を含む)は、合併処理浄化槽の設置完了の確認が必要になりますので、事前に建設課にご確認ください。 	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>指定給水装置工事事業者のご案内、給水装置工事に関するお問い合わせ</u> 双葉地方水道企業団 総務課施設課給水係 ○<u>水道使用開始のお申し込み</u> 双葉地方水道企業団 総務課営業係 	<ul style="list-style-type: none"> ☎ 0240-26-0911 ☎ 0240-25-5323
下水道 合併処理浄化槽	<ul style="list-style-type: none"> ○下水道は、双葉水処理センターの整備及び管路の復旧を計画的に進めております。 ○双葉町公共下水道の事業計画の変更認可(令和元年11月19日付け福島県指令都第856号)により事業計画から除外された区域に、合併処理浄化槽を設置した場合の補助金を準備しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>復旧状況等全般</u> 建設課 	<ul style="list-style-type: none"> ☎ 0246-84-5209
LPガス	<ul style="list-style-type: none"> ○LPガス事業者が要望に応じ、ガス供給を行っております。 ○供給している事業者については、福島県LPガス協会にお問い合わせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 福島県LPガス協会 	<ul style="list-style-type: none"> ☎ 024-593-2161
電 気	<ul style="list-style-type: none"> ○概ね復旧済です。 	<ul style="list-style-type: none"> 東北電力コールセンター 	<ul style="list-style-type: none"> ☎ 0120-175-655
電 話	<ul style="list-style-type: none"> ○概ね復旧済です。 ○NTT東日本にお問い合わせください。 	<ul style="list-style-type: none"> NTT東日本 相談・申込ダイヤル 	<ul style="list-style-type: none"> ☎ 116 (携帯電話等からかける場合) ☎ 0120-116-000
インターネット (フレッツ光)	<ul style="list-style-type: none"> ○概ね復旧済です。 ○NTT東日本にお問い合わせください。 	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>復旧状況について</u> 総務課 ○<u>申込について</u> NTT東日本 相談・申込ダイヤル 	<ul style="list-style-type: none"> ☎ 0246-84-5201 ☎ 116 (携帯電話等からかける場合) ☎ 0120-116-116

「令和2年度」福島県避難市町村家賃等支援事業 助成金の申請受付期限について

福島県で実施している当該助成金について、「令和2年度」の助成金（令和3年3月分まで）の申請受付期限は「令和3（2021）年8月31日（火）まで」です。

当該助成金対象となる方で、申請がお済みでない方は、お早めに申請してください。

ご不明な点等がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

また、対象者の詳細につきましては、福島県公式ホームページをご確認ください。

福島県 家賃支援

検索

【問い合わせ先】 福島県家賃等支援事務センター ☎ 0120-900-775（通話料無料）
受付時間 9時から18時まで（土日祝休日、年末年始を除く）

「暮らしのよろこび」を分かち合う 駅西から始まる新生活

～ 自分の「好き」を表現する土間のある暮らし～

JR双葉駅西側地区で、新しい町づくりが進んでいます。来年10月の入居を目指して戸建てタイプと長屋タイプの住宅、合計25戸を建設します。

戸建ては1LDKと2LDKで、家族がゆっくりと過ごすことができます。

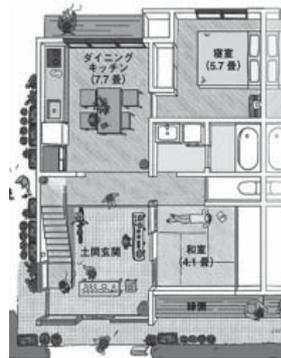
長屋は45㎡と80㎡で、機能的な45㎡は単身の方向けです。

戸建て、長屋のどちらもフリースペースの土間を設けました。

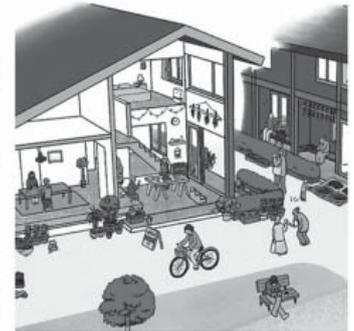
ここで好きな植物を育てることもできますし、楽器など趣味を楽しむことも。

イスとテーブルがあればお友達とゆっくりと話し合うこともできます。

自分のライフスタイルに合わせて、好きなようにお使いいただけます。



長屋プランファミリータイプ
地上2階建 83.187㎡ 4LDK+土間



土間使用イメージ

駅の西側に道路の原型が見えてきました。ここは幅10.5mの道路が整備されます。

工事の様子や最新情報はrestart-futabaで更新しています。

ぜひご覧ください。 7月に撮影した造成工事の様子です。▶



【問い合わせ先】 復興推進課 ☎ 0246-84-5203

浜野はまなす会からのお知らせ

令和3年8月8日（日）午前10時より、双葉町中野八幡神社にて浜野はまなす会による神楽奉納が執り行われます。詳細につきましては、下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 浜野行政区長 高倉 伊助 ☎ 090-3641-8798

東日本大震災・原子力災害伝承館 双葉町特集展

7月14日、中野地区にある東日本大震災・原子力災害伝承館で双葉町特集展のオープニング記念式が開催されました。東日本大震災・原子力災害伝承館の高村昇館長のあいさつのあと、伊澤史朗町長が「復興に向けた整備が進む一方で、まだ町民が戻れない状況であることを広く来場した皆さんに知っていただきたい」とあいさつを述べました。

特集展では、解体される予定の民家からレスキューされた震災前の双葉町の貴重な資料や震災前の町観光パンフレット、避難所で使用していた物品等、旧JR双葉駅の看板や国内外から寄せられた支援物資、東京電力からの連絡事項を記録した模造紙（レプリカ）のほか、中野地区復興産業拠点の企業立地協定締結状況等が展示されています。



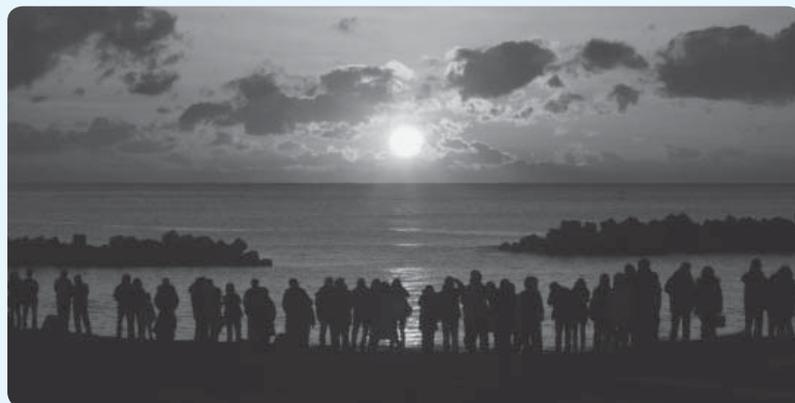
双葉町特集展 東日本大震災・原子力災害

双葉町の記憶と記録

2021年7月14日（水）～

8月30日（月）

休館日：火曜日



会場

東日本大震災・原子力災害伝承館 企画展示室 **入館料** 通常の入館料

主催：東日本大震災・原子力災害伝承館 共催：双葉町 協力：筑波大学

双葉町内視察が行われました

6月28日、経済産業省の佐藤啓政務官が町内を視察されました。双葉町産業交流センター屋上では町内の復興状況等を、JR双葉駅周辺では駅西側地区等の整備状況等を視察されました。



農業委員紹介

任期満了に伴い、新たに双葉町農業委員会委員が任命されました。平成27年に「農業委員会等に関する法律」が改正され、農業委員の選出方法が議会の同意を得て町長が任命する任命制となり、去る6月15日開催の令和3年第2回双葉町議会定例会において議会の同意が得られました。

7月8日、双葉町いわき事務所において農業委員任命式が行われ、伊澤史朗町長から委員の方々に辞令書が交付されました。任期は令和6年7月7日までの3年間です。

任命式終了後、引き続き第1回臨時総会が開催され、会長に泉田健一委員、会長職務代理者に澤上榮委員が選出されました。



1番 大橋 利一
委員
居住地 いわき市



2番 木幡 治
委員
居住地 いわき市



3番 鶴沼 久江
委員
居住地 埼玉県加須市



4番 林 和男
委員
居住地 南相馬市



5番 高田 喜寿
委員
居住地 郡山市



6番 高木 幸恵
委員
居住地 いわき市



7番 澤上 榮
会長職務代理者
居住地 いわき市



8番 泉田 健一
会長
居住地 いわき市

町内でベゴニア・マリーゴールド・ラベンダーの 植栽が行われました ～ふたば未来学園の生徒と一緒に～

6月30日、NPO法人ハッピーロードネット（西本由美子理事長）の呼びかけで、町内の復興関連事業などにあたる企業の職員や館下明夫教育長、町職員とともに、ふたば未来学園高等学校の生徒が、ベゴニアやマリーゴールドなどを植栽しました。

今回植栽したマリーゴールド178株はふたば未来学園の生徒が育てたもので、国道6号沿線の双葉厚生病院入口交差点と双葉ふれあい広場の2カ所に植栽されました。



～教育長メッセージ～

夢と希望のある「学び」へ

双葉町の園児、児童、生徒の皆さんは、新型コロナウイルス感染症予防対策で不安とストレスを抱えながら夏休みを過ごしていることと思います。行動計画に従って、一日一日を有意義に過ごすため努力することが大きな力となります。本来ならば、「長期休業だから出来る体験活動や貴重な経験を積極的に！」というメッセージを送るのですが、昨年と同様に、新型コロナウイルス感染症予防対策のことしか、皆さんにお話しできないのが残念です。皆さんには発達段階や学年に応じて、新型コロナウイルス感染症という目に見えない恐怖と向き合い、「自分で何をしなければならないか?」「何ができるか?」を自問自答し、友人や家族とも話し合い、これからの生活に役立ててほしいと思います。ぜひ、保護者の皆さまもこの夏休みを利用して、お子さんと話し合う機会を持っていただきたいと思います。

また、大雨洪水被害、土砂災害など、天候による自然災害についても、住まわれている自治体の「ハザードマップ」を再確認しながら防災意識への高まりを家庭の中でも築き上げ「命を守る行動」ができる取り組みについて話し合っていたいただきたいと思います。

加えて近年、夏季に多くの災害が発生し、一時、避難生活を強いられる場合があることから、気温や湿度が高い日には、生活環境、体調等の状況次第で、熱中症にかかる危険性も高まります。

昨年、発出された「学校の新しい生活様式」という提言を、改めてお知らせすると同時に、熱中症対策についても十分取り組んでほしいと思います。

学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル

～「学校の新しい生活様式」～ (令和2年6月18日付け2教健第304号) 再掲

1 基本的な感染症対策

(1) 感染源を絶つこと

発熱等の風邪の症状がある場合には登校しないことの徹底、登校時の健康状態の把握、登校時に発熱等の風邪の症状が見られた場合に帰宅させる等の対応を徹底する。

(2) 感染経路を絶つこと

新型コロナウイルス感染症は、一般的には飛沫感染または接触感染で感染することから、マスクの着用、手洗い、咳エチケット及び手指消毒を徹底する。

(3) 抵抗力を高めること

免疫力を高めるために「十分な睡眠」「適度な運動」及び「バランスの取れた食事」を心がけるよう指導を徹底する。

2 「3つの密」の回避

「換気の悪い密閉空間(密閉)」「多数が集まる密集場所(密集)」「間近で会話や発声をする密接場面(密接)」という3つの条件(3つの密)が同時に重なる場を避け、3つの密が重ならない場合でも可能な限り「密」を回避する。

3 具体的な活動場面における感染症対策と熱中症予防の両立

屋外で人と十分な距離(2メートル以上)、離れている時は熱中症を防ぐためにマスクを外すといった熱中症対策も、自主的に判断し可能な範囲で工夫して活動する。

4 重症化リスクの高い児童生徒への対応

医療的ケアを必要とする児童生徒や基礎疾患等がある児童生徒、特別支援学校等における障がいのある児童生徒への対応を適切に行う。

双葉南・北小学校

ミニ運動会

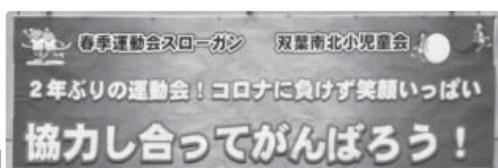
6月25日、双葉南・北小学校の春季ミニ運動会が町立学校仮設校舎体育館で開催されました。

新型コロナウイルス感染症対策をとり、前半・後半に分かれて開催され、前半の1・2・3年生の部は、元気いっぱい運動会の歌で開会、ラジオ体操で準備運動をして競技に臨みました。個人戦ではカードを選び、指示された方法でゴールを目指し、団体戦では紅白玉入れてチーム一丸となり、力を合わせてカゴいっぱいになるよう、紅白の玉を投げ入れていました。最後にポンポンを手を持ち、元気に飛び跳ねるダンスを披露しました。

後半の4・5・6年生の部はラジオ体操で開会、個人戦では紅白のサイコロを振り、全力でゴールを目指しました。大玉転がしでは、自分の身長程ある紅

白の大玉を2人で力を合わせてゴールまで運び、全員で息の合った迫真のよさこい踊りを披露しました。

スローガンどおり協力し合い運動会を成功させた児童には、松本美穂子双葉南・北小学校長からシールのプレゼントが贈られました。



1・2・3年生の部



▲ 運動会の歌



▲ (個人戦) ゴールをめざして ふたばリンピック!



▲ (団体戦) 大空めがけて! 1・2・3



▲ みんなでおどろう ダンス!

4・5・6年生の部



▲(個人戦)それは あなたの運しだい



▲ラジオ体操



▲(団体戦)大玉転がし



▲ふたば YOSAKOI 2021

* 東京パラリンピック聖火リレーの採火に向けて *

～ 笑顔で応援・ふたば幼稚園 ～

東京パラリンピックの聖火の元となる「種火」の火起こしが福島県内59市町村で実施され、県内で一番早い7月1日に、ふたば幼稚園の仮設園舎で種火起こしが行われました。

園児6人が協力し合い、東京オリンピックとパラリンピックの聖火ランナーが笑顔で聖火を合わせる様子を表現した「ちぎり絵」を完成させました。

種火は8月12日に浜通り分をJヴィレッジで採火し、8月15日に59市町村分が1つとなり「福島県の火」として東京都に送られる予定です。



全国一斉「子どもの人権110番」強化週間の実施について

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、8月27日から9月2日までの7日間、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など子どもの抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じます。秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

なお、強化週間の期間以外の日（土・日・祝日を除く）においても、午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じていますので、ご利用ください。

期 間 令和3年8月27日（金）から同年9月2日（木）までの7日間

時 間 午前8時30分から午後7時まで
ただし、8月28日（土）・29日（日）は午前10時から午後5時まで

電話番号 0120-007-110（フリーダイヤル）

【問い合わせ先】 福島地方法務局人権擁護課 ☎024-534-1994

令和3年度県民健康調査「県内小児健診」のご案内

福島県と福島県立医科大学では、県民の皆さまの健康を見守り、将来にわたる健康増進につなげていくため、県民健康調査「健康診査」を実施しています。

健康診査のうち、県内の医療機関で15歳以下の方を対象とした県内小児健診を、12月まで実施予定です。（受診期間は、新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合もありますので、ご了承ください）

対象の方には、受診のご案内を6月に発送しています。お子様の健康状態を把握する機会ですので、受診についてぜひご検討ください。健診費用は無料です。

案内を紛失された場合には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

対象者	平成23年時の双葉町民のうち、平成18年4月2日から令和3年4月1日までに生まれた方（0歳～中学校3年生まで）。 ○県外へお住まいの方には県外健診のご案内を別にお送りしています。福島県内と県外、いずれかでの受診が可能です。 ※県外の健診は、案内送付時期や健診実施期間が県内の健診とは異なりますのでご注意ください。
検査方法	県内協力医療機関での健診となります。詳しくはご案内をご覧ください。 ○11月、12月は医療機関の混雑が予想されますので、早めの受診をお勧めします。
※注意事項	受診する際は次の項目に気を付けてください。 ・受診する前に体温測定をしましょう。 ・体調不良や発熱などの風邪症状がある場合は受診を控えましょう。 ・マスクを着用しましょう。

【問い合わせ先】 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター
☎024-549-5130（土日祝日／年末年始を除く 9:00～17:00）

「第74回 県民スポーツ相双地域大会」中止のお知らせ

「第74回 県民スポーツ相双地域大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止及び開催地会場がワクチン接種会場になっている等の理由により、中止となりましたのでお知らせいたします。

夏バテ予防に！～そうめん アレンジレシピ～

双葉町管理栄養士からの提案 いつものそうめんにちょい足し！

材料（1人分） （1人あたり：638kcal／食塩相当量6.9g）

- ・そうめん : 2束（100g）
- ・さば缶 : 1/2缶
- ・トマト : 1個
- ・オクラ : 3本
- ・おろししょうが : 3g（お好みで）
- ・青じそ : 4枚（お好みで）
- ・めんつゆ（3倍濃縮） : 30g
- ・水（めんつゆを割る用） : 60cc（3倍濃縮の場合）

※お好みで

- ・刻みのり 煎りごま : 少々



作り方

- ① そうめん・オクラは茹でておく。
- ② トマト・オクラは一口大に切る。…（A）
- ③ ボールにさば缶（汁も少々）をほぐし入れる。
さらに、（A）と、刻んだ青じそ・おろししょうがを加え、さっくり和える。…（B）
- ④ めんつゆに（B）を入れ、そうめんをつけて食べます。

* 塩分が気になる方は、つゆを飲み切らずに残しましょう



プチ栄養メモ

◇ **オクラ**：ヌメリ成分の中でもペクチンは、整腸作用を促し、コレステロール排出作用もあります。βカロテンはレタスの3倍以上あり、カリウムも豊富です！

* βカロテンの働き：抗発がん作用・免疫賦活作用がある

* カリウムの働き：塩分を排出する作用がある

味チェンジ ☆ アレンジ！

* イタリアン風 *

トマト ➡ トマト缶に
めんつゆ ➡ コンソメにオリーブ油を追加

* 中華風 *

ごま油 ラー油 唐辛子 など

そうめんは美味しいけれどもマンネリになりがち…。
ひと手間加えて、味も栄養価もUP！
自分好みのアレンジを見つけるのも楽しいですね。
無理せず夏バテしない身体づくりをしていきましょう！



令和3年度 内部被ばく検査の実施について

双葉町では本年度も、内部被ばく検査を総合健（検）診に合わせて実施いたします。内部被ばく（放射性物質の体内への取り込み）の影響を検査することで、健康管理にお役立てください。

内部被ばく検査を希望される方は、下記によりお申し込みください。

- 1 対象者** 双葉町民および震災当時双葉町民だった方、検査日時点で2歳以上の方
- 2 検査申込** 希望の日程をご確認の上、健康福祉課までご連絡ください。
申し込み締切：8月20日（金）
- 3 費用** 無 料

会場番号	巡回日時		
①	9月 8日（水）	9時30分 から 12時まで	鹿島農村環境改善センター（万葉ふれあいセンター） （南相馬市鹿島区寺内字迎田 22）
②	9月14日（火）		勿来市民会館（いわき市錦町上川田 21）
③	9月17日（金）		福島県農業総合センター（郡山市日和田町高倉字下中道 116）
④	10月 2日（土）		いわき新舞子ハイツ（いわき市平下高久南谷地 16-4）
⑤	10月 4日（月）		グランパルティいわき（いわき市平谷川瀬明治町 30）
⑥	10月 8日（金）		白河市中央体育館（白河市北中川原 30）
⑦	10月12日（火）		大槻ふれあいセンター（郡山市大槻町字中前田 56-1）

●4歳未満のお子様は時間がかかる場合があります。 ●当日、内部被ばく検査のみを受けることも可能です。

※当日の受付もできますが、1日の検査人数には限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

【検査申込・問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎0246-84-5205

1年に1度は健康診査・がん検診を受けましょう

生活習慣病といわれる糖尿病や高血圧、脂質異常症は、最初のうちは症状がなくても、心筋梗塞や脳梗塞などの重大な病気につながる可能性があります。これらの生活習慣病は「健康診査」を受けることで予防や早期発見・早期治療につなげることができます。また、生活習慣の中には、がんを発症させる原因が潜んでいることもわかっています。生活習慣を見直すきっかけのためにも「健康診査・がん検診」を活用しましょう。

	全国 順位	人口10万人 あたりの死亡者数
1位 がん（悪性新生物）	15位	340.4人
2位 心疾患	8位	218.5人
3位 老衰	13位	134.3人
4位 脳血管疾患	6位	122.0人
5位 肺炎	21位	86.7人

<主な死因と福島県の順位>

*福島県は「急性心筋梗塞」、「脳梗塞」の病気で亡くなる方の割合が多いです。予防のためには、「バランスの良い食事」「適度な運動」「禁煙」「節酒」といった毎日の生活習慣の改善やストレスの解消が大切になります。

出典：「平成31年人口動態統計（確定数）の概況（福島県）」

健診は受けておしまいではありません

健康診査やがん検診の結果で「要精検」となられた方は、詳しい検査が必要なため医療機関を受診する必要があります。また、「要指導」となられた方は、生活習慣の改善や経過観察が必要なため、かかりつけ医や保健師にご相談ください。毎年健診を受診し、ご自身の健康状態の確認や健康づくりに役立てましょう。

参考：厚生労働省「平成31年人口動態統計の概況」、全国保険協会HP

【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎0246-84-5205

令和2年度 内部被ばく検査等の結果について

～ 町が実施した令和2年度の検査結果について報告いたします～

1. 内部被ばく検査

① ホールボディカウンターによる内部被ばく検査

検査の人数：83人 ※検査場所ごとの人数は以下のとおりです。

受検者数	県内総合健診会場（6カ所）	55人
	ひらた中央病院	28人
	合計	83人

※セシウム134及び137が検出された方はいませんでした。

② 尿による内部被ばく検査

検査の人数：67人

（尿2L、500ML、オムツでの受検の合計数）

検査結果：検査した検体の平均尿中放射性セシウムは0.133Bq/kgでした。

2. 甲状腺検査（対象者：震災当時39歳以下の方） 検査の人数：93人

検査結果		人数	検査結果			
			A1	A2	B	C
0～18歳	人数	41 (44)	26 (28)	15 (16)	0	—
	検査結果	—	—	—	—	—
19～39歳	人数	52 (56)	23 (25)	21 (23)	8 (8)	—
	検査結果	—	—	—	—	—
総数	人数	93 (100)	49 (53)	36 (39)	8 (8)	—

※年齢表示は震災当時のものです。下段カッコ内は%を示しています。

※甲状腺検査判定基準

A1 … 結節や嚢胞を認めなかったもの

A2 … 5.0mm以下の結節や20.0mm以下の嚢胞を認めたもの

B … 5.1mm以上の結節や20.1mm以上の嚢胞を認めたもの

C … 甲状腺の状態等から判断して直ちに二次検査を要するもの

令和3年度 甲状腺検査（医療機関での個別受診）について

- 6月に甲状腺検査のご案内を対象の方にお送りしました。
- 福島県立医科大学でも甲状腺検査（県民健康調査）を受検できます。

【問い合わせ先】 健康福祉課 健康づくり係 ☎0246-84-5205

双葉町社会福祉協議会

～ 8月 健康運動教室・サロンのお知らせ～

こころとからだの健康のため、運動不足を解消しましょう。参加をご希望の方は、事前申し込みが必要となりますので、下記問い合わせ先へご連絡ください。

● 健康運動教室

会場	開催日	時間	問い合わせ・申込先
南東北総合卸センター 2階第6会議室 （郡山市喜久田町卸1丁目1-1）	①第1、3水曜日 ②第1、3木曜日 ③第2、4木曜日 のいずれか	13:30～15:00	郡山事務所 ☎024-973-5291
福島市老人福祉センター 2階研修室 （福島市仁井田字八ツ割川原3）	8月17日(火)		
双葉町役場南相馬連絡所 1階会議室 （南相馬市原町区青葉町2-62-2）	毎週水曜日	① 9:30～11:00 ② 13:30～15:00 のどちらか	南相馬出張所 ☎080-5730-1166

環境省 福島地方環境事務所からのお知らせ

除染・解体工事について

●建物解体申請の締め切りについて

双葉町の特定復興再生拠点区域の建物解体の申請受付を以下の期間まで受け付けています。申請受付から解体着工まで時間を要するため、解体を希望する場合は、解体申請の受付窓口にお早めにご相談ください。

【解体申請受付期間】

特定復興再生拠点区域の避難指示が解除される日から概ね1年後となります。双葉町では令和4年春ごろの避難指示解除を目標としていることから「令和5年春ごろ」までを想定しています。

具体的な申請受付の締切日は、今後特定復興再生拠点区域の避難指示が解除される日が決定されてからあらためてお知らせします。

【解体申請受付窓口】 高島テクノロジーセンター（環境省業務受託業者）

<場 所> 双葉町いわき事務所1階（いわき市東田町2-19-4）

<受付時間> 月曜日～金曜日 8:30～17:15（祝日及び12月29日～1月3日を除く）

<連絡先> ☎0120-773-275（フリーダイヤル）

片付けごみについて

●片付けごみの個別回収について

双葉町の特定復興再生拠点区域内における家屋について、家屋の片付けによって生じた片付けごみの回収を行っております。

【片付けごみ回収申込先】 双葉町片付けごみサポートセンター

<受付時間> 月曜日～金曜日 8:30～17:00（祝日及び12月29日～1月3日を除く）
（※FAXによる受付は24時間行っております。）

<連絡先> 有限会社佐洋運輸（令和3年度環境省業務受託業者）

☎0120-115-261（フリーダイヤル） FAX:0120-115-271

環境省 福島地方環境事務所からのお知らせ ～中間貯蔵施設について～

◇中間貯蔵施設見学会について

▶中間貯蔵工事情報センターでは、工事の進捗を紹介するため、中間貯蔵施設をバスで巡る見学会を開催しています。8月は、6日（金）、28日（土）を予定しています。

見学のお申し込み・お問い合わせは、中間貯蔵工事情報センター（☎0240-25-8377）までお願いします。（URL）http://www.jesconet.co.jp/interim_infocenter/index.html



◇輸送について

双葉町内中間貯蔵施設の受入・分別施設等への輸送の状況は下記のとおりです。

・2021年度は、253,949m³搬入しています。（2015年からの累計は3,232,431m³）※7月12日現在

▶8月8日（日）～8月16日（月）は輸送を休止いたします。

◇放射線モニタリングについて

▶空間線量率の測定により、除染土壌等の搬入による周辺への影響は見られないことが確認されています。今後もしっかりと安全対策及び放射線の監視を行ってまいります。

▶中間貯蔵施設及び周辺モニタリングの結果については、以下のJESCO（中間貯蔵・環境安全事業株式会社）のHPで公表しております。（URL）<http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html>



【問い合わせ先】福島地方環境事務所 中間貯蔵部 中間貯蔵総括課 ☎024-563-1293



厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」



福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

就職相談会 南相馬会場 あなたの「働きたい」をサポートします！

「応募までの一歩が踏み出せない」「自分の強みやアピールポイントがわからない」「早く就職するために計画的に進めたい」「たくさん応募しているのに採用されない」こんな困りごとはありませんか？就職活動の進め方について、相談員がさまざまなアドバイスを行います。

- 日 程… 9月9日(木) 10:00～12:40 おひとり30分程度
- 会 場… 南相馬市役所(北庁舎) 2階 会議室(南相馬市原町区本町2-1)
- 定 員… 先着5名(要予約)
- 締 切… 9月8日(水)



【求職者向け】行くしかない!! 就職面接会

【予約優先制・参加無料・履歴書不要】

実は面接会が就職への近道♪ 求人票には載っていない魅力が聞ける！

★応募書類キットのプレゼント ★証明写真の無料撮影券プレゼントあり

【就職面接会 in 南相馬】

- 日 時… 8月27日(金) 【第1部】10:30～12:00 【第2部】13:30～15:00
- 会 場… 福島ロボットテストフィールド(南相馬市原町区萱浜字新赤沼83)
- 参加企業… 全26社(企業の詳細はホームページをご覧ください)
- 定 員… 各部50名
- 予約受付… 8月22日(日)まで(電話またはホームページから先着順となります)



【就職面接会 in 富岡】

- 日 時… 9月14日(火) 【第1部】10:30～12:00 【第2部】13:30～15:00
- 会 場… 富岡町文化交流センター「学びの森」(双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1)
- 参加企業… 全16社(企業の詳細はホームページをご覧ください)
- 定 員… 各部45名
- 予約受付… 9月6日(月)まで(電話またはホームページから先着順となります)



共通事項 ※新型コロナウイルス感染予防対策を講じ、開催いたします。詳細はホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】 ホームページ [働きたいネット](#) で検索

福島広域雇用促進支援協議会 福島統括窓口(福島市中町4番20号 みんゆうビル202号)

☎ 024-524-2121 FAX 024-524-2125



若者サポートステーション ～働くことに悩みをお持ちの方へ～

福島県北・相双地域若者サポートステーションは、「働くこと」に悩みを持っている15～49歳までの無業状態の方とその家族をサポートする厚生労働省委託の支援機関です。

一人で悩まずにお気軽にお問い合わせください。あなたの踏み出す一歩に寄り添います。

- 開所日**
- 月曜日、水曜日、金曜日 …………… 10:00～17:00
 - 土曜日(月2回) …………… 10:00～17:00
 - 火曜日、木曜日 …………… 10:00～19:00



【問い合わせ先】 福島県北・相双地域若者サポートステーション ☎ 024-563-6222

主な変更点

- 目的のホームページにたどり着きやすくするため、トップページデザインを刷新
- 町の情報のうち、特にお知らせしたい情報などをスライドショーで掲載
- 様々な条件で検索できるよう、検索機能（アイコン・キーワード検索等）を集約化
- 災害時に備えて、通信データを軽量化した「災害モード」への切り替え機能の新設

※今回のホームページリニューアルによる、各ページのURLに変更はありません

【問い合わせ先】 秘書広報課 ☎0246-84-5202

令和4年度 双葉地方広域市町村圏組合職員（一般事務・消防）採用候補者試験 [高校卒業程度] を次により行います

1. 採用予定日 令和4年4月1日
2. 試験職種、採用予定人員及び職務内容等

試験職種	採用予定人員	職務内容等
一般事務	1名程度	双葉地方会館または出先機関において事務に従事します。
消防	1名程度	消防本部または消防署において消防業務に従事します。

3. 受験資格

区分	受験資格
一般事務	平成4年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方で自動車運転免許（普通自動車以上）取得又は令和4年3月末日まで免許取得見込みの者。（学歴は問いません）
消防	平成10年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方で自動車運転免許（普通自動車以上「AT限定免許を除く」）取得又は令和4年3月末日まで免許取得見込みの者。（学歴は問いません） ◎身体の基本は、次のとおりです。 ・胸囲 身長のおおむね2分の1以上であること。 ・視力 両眼とも矯正視力が0.7以上であること。 ・聴力 正常であること。 ・その他 精神及び身体に障がいがないこと。結核性疾患、その他感染性疾患がないこと。

4. 試験の期日、場所及び発表

区分	期日	時間	試験場	発表
第1次試験	令和3年 9月19日(日)	○受付 9:00～9:30	双葉地方会館 福島県双葉郡富岡町 小浜 553-1 ☎0240-22-3333	令和3年10月下旬頃までに当組合掲示場並びに当組合ホームページ等にて、合格者の受験番号を掲示するほか、受験者全員に合否の結果を通知します。
		○教養試験 10:00～12:00		
		○適性検査 12:10～12:35		
第2次試験	第1次試験合格通知の際にお知らせします。		別途通知します。	

5. 受付期間及び申込用紙の請求先

- (1) 受付期限：令和3年8月13日(金)まで（ただし、土曜日・日曜日及び祝日除く8時30分から17時15分まで）
郵送による提出の場合は、令和3年8月11日(水)までの消印有効
- (2) 申込用紙の請求先：双葉地方広域市町村圏組合事務局総務課
〒979-1111 福島県双葉郡富岡町小浜 553-1 ☎0240-22-3333

※上記の採用候補者試験に係る詳細については、当組合ホームページにてご確認願います

双葉町公式ホームページを リニューアルしました

6月22日、これまで以上に必要な情報を探しやすいホームページとするため、双葉町公式ホームページをリニューアルしました。



消防署からのお知らせ

夏の風物詩といえば「花火」

使い方を誤ると、**火災や火傷**などの事故に繋がるので十分に注意し、夏の楽しい思い出にしましょう！

★ 花火の正しい楽しみ方 ★

花火をする前に家族みんなで確認しよう!!

- 花火の取扱い説明をよく読み**注意事項は必ず守る。**
- 風の強いときは、花火はしない。
- 子どもたちだけでなく、**大人と一緒に遊ぶ。**
- 水バケツなどを用意し、**消火準備**をする。
- 正しい位置に、正しい方法で点火する。
- 花火を人に向けて遊ばない。
- 燃えやすい物**のある場所では花火をしない。
- 使用済の花火は、完全消火しゴミは持ち帰る。



マナーも守りましょう！

- 音の出る花火は、人の迷惑にならない場所と時間を選びましょう。
- 風向きを考え、煙で迷惑にならないようにしましょう。

令和3年度 全国統一防火標語

【おうち時間 家族で点検 火の始末】

火事と救急は119番 < 消防署連絡先 >

- ・ 浪江消防署 ☎0240-34-4111
- ・ 富岡消防署 ☎0240-22-2119

いわき・まごころ双葉会 七夕飾り展示

～ JR双葉駅東西自由通路・双葉町産業交流センター～

7月1日、いわき・まごころ双葉会の有志の皆さんが、JR双葉駅東西自由通路の東口側と双葉町産業交流センターにそれぞれ6本ずつ七夕飾りを展示しました。

七夕飾りの展示は今年で9年目となり、例年出展しているいわき七夕まつりが新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止となり、

昨年に引き続き2度目の町内での七夕飾り展示となりました。

初めての展示となる産業交流センターでは職員と協力しながら展示を行いました。交流を続けているいわき市薄磯地区の住民の方も展示に駆け付け、交流を楽しみながら展示を実施しました。



山田行政区からのお知らせ

令和2年度行政区総会の書面議決にご協力いただきありがとうございます。

結果についてお知らせいたします。

3号議案に対して反対が1件ございましたが、賛成多数によりすべての議案が原案どおり可決されましたので、ご報告いたします。

山田行政区長 箭内 充

人のうごき6月分 敬称略

お誕生おめでとうございます

氏名	生年月日	保護者	行政区
くまの 熊野 にご	6月10日	海・彩	三字
しおた ゆづき 塩田 優月	6月23日	和人・美菜子	長塚二
あへ ひろや 阿部 紘也	6月25日	克也・由紀子	三字

お悔み申し上げます

氏名	年齢	死亡日	行政区
吉田 浩	48	5月30日	浜野
石橋 艶子	101	6月2日	長塚一
大浦 房枝	76	6月5日	長塚一
吉田 一二	85	6月8日	渋川
井戸川マツ子	101	6月9日	鴻草
鈴木 明	92	6月16日	細谷
脇坂 スミ	96	6月19日	下長塚
井戸川 勝	83	6月21日	下条
羽根田 信	83	6月22日	長塚一

連絡のついた方で、了承の得られた方のみ出生、死亡の方の名前を掲載しています。
なお、掲載を希望しない場合は秘書広報課までご連絡ください。

秘書広報課 ☎ 0246-84-5202

双葉町民の避難状況 (令和3年6月30日現在)

※平成23年3月11日時点の住民基本台帳人口から死亡者を引き、出生者と転入者を加えた人口を示しています。

・福島県内に避難されている方 4,001人

・福島県外に避難されている方 2,775人

双葉の風がよこ

全国に避難されている皆さんから寄せられた
お便りの一部をご紹介します



【文芸】

俳句・門火焚き 亡息子迎いる 盆座敷

・なすの牛 みやげ背負わせ 盆送る

川柳・故郷はるか 郭公鳴いて 里恋し

・としなどは みせぬ八十路の 舞扇

短歌・入学の 曾孫背負いし ランドセル

夢つめ込んで 軽々歩く

今泉 禮子（長塚二）

【随想】株式投資への期待

夏至も過ぎ「七夕祭り」となり本格的な
真夏日が続いておりますので、「熱中症」
に注意し、日々生活を楽しんでおります。

さて、「株式投資」を始めてからかなり
の年月となりましたが、思うような成果は
なく今年の3月頃から、投資の銘柄を「本
田技研」から同じ自動車メーカーで低価格
帯の小型自動車メーカーへ変換してから
は、順調な取引を続けております。

取引についての知識はありませんので、
前日の「ニューヨーク証券取引所」の値動
きを参考にして当日の「売買」を決定し、
出来る限り日々現金化して「リスク管理」
としております。

最近「ニューヨーク証券取引所」が統落
し、その影響で本日（7月7日）の「東京
証券取引所」の取引価格も大幅な低下とな
り、保有する銘柄も約3パーセントを超え
る大幅な値下がりでしたが、「評価額」は
依然プラスを維持しておりますので安心す
るとともに、「リスク管理」の重要性を痛
感しております。

また、今後の反騰に期待し売買を続けて
まいります。

令和3年7月7日 古室 仁（浜野）

※ご本人の意向により原文のまま掲載しております。

寅（トラ）年生まれの 皆さん、広報ふたばに新年 の抱負を掲載しませんか

- 掲載号：令和4年1月号
 - 文字数：300字程度
 - 原稿締切：11月30日（火）
- ※顔写真が1枚必要となります。

寄稿して下さる方には、原稿用
紙をお送りします。

詳しくは下記までお問い合わせく
ださい。

【問い合わせ先】

秘書広報課 ☎0246-84-5202

✉ hisyo-koho@town.futaba.fukushima.jp

広報紙の発送について

「広報ふたば」「ふたばのわ」は、1居所につき1部送付し
ています。

ご家族が別々の場所に引っ越された場合や、同居すること
になった場合など、広報紙の発送に関する事は下記までご
連絡ください。

なお、「広報ふたば」「ふたばのわ」の発送先となっている
方がお亡くなりになられた場合については、1カ月程度後に
発送を中止いたしますが、ご家族の方に発送先を変更するこ
とも可能です。下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】 秘書広報課 ☎0246-84-5202

避難先を移動された方へ

避難先を移動された方は「避難
住民届」を提出してください。

※移動先の届出がないと、町から
の広報紙、各種通知などの郵便
物が届かなくなりますのでご注
意ください。

【問い合わせ先】

戸籍税務課 ☎0246-84-5204

記録として次の世代へ
ふるさと

絆通信

第99号



ずっと、ふるさと。双葉町。



双葉町を忘れない

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして東京電力福島第一原子力発電所の事故により、私たち双葉町民はふるさと双葉町を離れ、今もなお全国に分かれて避難生活を送っています。

先のない不安な生活の中で、町民の皆さんが毎日をどのような思いで過ごし、ふるさと双葉町への思いを抱き続けているのかを、皆さんの声をお聴きしながら「ふるさと絆通信」として連載しています。

そして「ふるさと絆通信」を通して、皆さんの双葉町への思いと心の絆がより一層深まることを期待いたします。



「ふるさと絆通信」で

あなたの想いを伝えてみませんか。

ふるさと絆通信では、避難されている皆さんへ想いを伝えていただける方を募集しています。

避難生活での活動や日々の生活の中で感じていること、ふるさと双葉町への想いをこのコーナーでお話ください。双葉町民の方ならどなたでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

株式会社鹿島印刷所（南相馬市）の記者が町民の皆さんの避難先を訪問し、インタビュー取材をさせていただきます。

掲載する文章は、その内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいただいた方が文章を作成する必要はありません。

【問い合わせ先】 秘書広報課
☎ 0246-84-5202



ありがとう鍼灸院

かさはら まなぶ
笠原 学 さん

(新山)



福島県いわき市

三十歳代半ばで一発奮起

大学進学で双葉町を離れ、卒業後、東京でサラリーマン生活を送っていた中、弟がマッサージの仕事をしていた縁で鍼灸に興味を持ち、仕事を辞めて専門学校に通いました。同級生の多くは高校を卒業したばかりの若者たちで、戸惑うこともありましたが、「四十前の手習い」を修め、国家試験に合格して鍼灸師となりました。

地元での開業を夢見たが

私が資格をとった今から約20年前、様々な規制緩和により様々なチャレンジができるようになった一方、医療・介護費の自己負担が増えるなど、長寿社会ゆえの不安も拭えないようになりました。

上京して以降、一極集中が進む東京を離れ、生まれ育った地元に戻り、お年寄りをはじめ一人でも多くの方が「健康寿命」を伸ばせるよう、仕事を通してお手伝いができればと思っていました。原発事故で難しいことになってしまいました。

震災後、避難を余儀なくされている家族や故郷の皆さんと交流を持つ中、多くの町民が生活しているいわき市での開業を目指し、平成28年7月、JR植田駅近くに鍼灸院をオープンしました。また、故郷に寄り添う気持ちとして、今年3月のオリンピック聖火リレーに双葉町のサポートランナーとして参加しました。

ライフスタイルを健康面からサポート

鍼灸という言葉に「痛い・熱い」という印象を持たれる方も多いとは思いますが、鍼や灸などの材料や手法は日々進化しており、苦痛はほとんど感じられず、使い捨ての鍼を使用するなど衛生面の心配もいりません。鍼灸治療は、免疫力や自然治癒力を高め体内側から治療し、薬を使わないため飲み合わせや副作用の心配もありません。また、病気の治療だけでなく、美容やダイエットなどのコースもあります。なお、当院では、予約・個別診療のため、コロナ禍でも安心してご利用でき、出張にも対応していますので、どうぞ、お気軽にお声がけください。

今年で開業5周年を迎えました。来年度、双葉町への帰還が始まりましたら、町内での出張施術もできるよう計画しています。



〒974-8261

福島県いわき市植田町中央1-8-19
 坂本ビルテナントC (ホテル富士1階)

【診療時間】 10:00~22:00

【電話】 070-2016-3939

※予約優先のため来院前にお電話ください。

今月の表紙は、6月25日にいわき市で行われた、双葉南・北小学校の春ミニ運動会での場面です。赤と白のお手玉の中から2つ選び、振ったサイコロで出た面と同じ組み合わせのお手玉を持っていけばそのまま次のポイントへ進み、違う組み合わせのお手玉を持っていた場合は、お手玉を選び直して次のポイントへ進むという競技でした。児童は息を合わせて、自分の持っているお手玉と同じ色の組み合わせのサイコロになるようお願いを込め、サイコロを振っていました。

中野地区にある東日本大震災・原子力災害伝承館で開催中の双葉町特集展について、5頁に掲載いたしました。記事に掲載されている展示物や関連イベントのほか、双葉町の模型に町民の皆さんに思い出を記していただいた「記憶の街」の展示や、双葉町復興支援員制作の動画やありがとうメッセージのパネル展示などをご覧いただけるコーナーもあります。



編集後記

今月のベストスマイル

タブレット交流会(つくば連絡所)に参加した皆さんの笑顔です。

連絡先

- **いわき事務所**
〒974-8212
福島県いわき市東田町二丁目19-4
☎ 0246-84-5200
FAX 0246-84-5212
✉ futaba@town.futaba.fukushima.jp
- **郡山支所**
〒963-8024
福島県郡山市朝日一丁目20番2号
☎ 024-973-8090
FAX 024-933-5120
✉ fukushima@town.futaba.fukushima.jp
- **埼玉支所**
〒347-0105
埼玉県加須市騎西36番地1 加須市騎西総合支所2階
☎ 0480-53-7780
FAX 0480-53-7266
✉ saitama@town.futaba.fukushima.jp
- **コミュニティーセンター連絡所(午前9時～午後4時)**
〒979-1471
福島県双葉郡双葉町大字長塚字町西39-22
☎ 0240-23-0051
FAX 0240-23-0052
- **南相馬連絡所(午前8時30分～正午、午後1時～午後5時15分)**
〒975-0039
福島県南相馬市原町区青葉町2-62-2
☎ 0244-32-1275
FAX 0244-32-1277
- **つくば連絡所(月・火・水 午前9時～午後5時)**
〒305-0044
茨城県つくば市並木3丁目1 551棟
☎/FAX 029-854-7511

- **双葉町公式ホームページ**
<https://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/>
- **双葉町公式YouTubeチャンネル**
<https://www.youtube.com/user/futabakoho>

- **双葉町産業交流センター公式ホームページ**
<https://www.f-bicc.jp/>
- **双葉町公式ブログ「ブログふたばのわ」**
<https://futabanowa.wordpress.com/>

